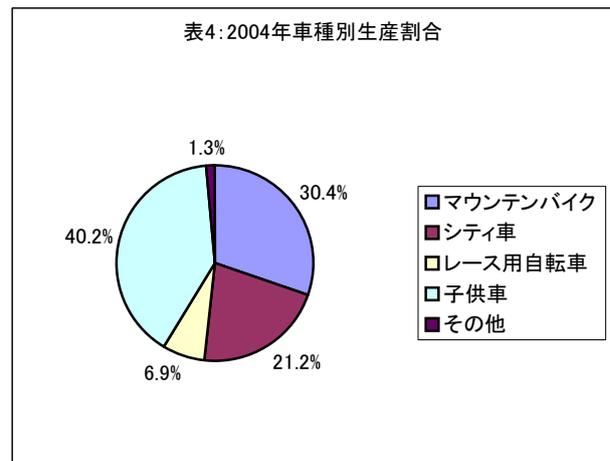
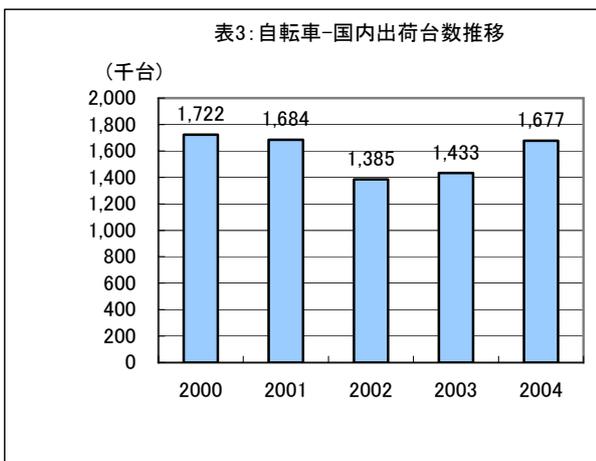
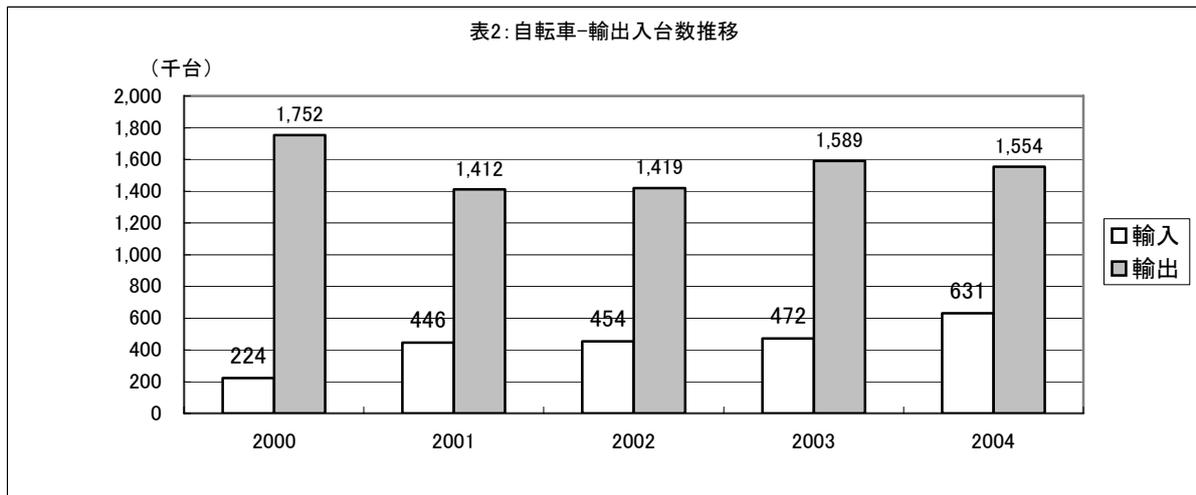
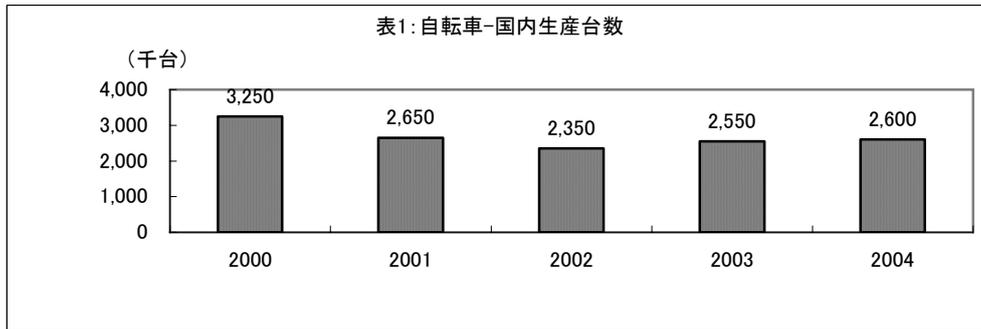


2004年イタリア自転車市況－ダイジェスト版

ANCMA（イタリア二輪工業会）によると、2004年自転車の国内生産台数は対前年比微増であったにも係らず、国内出荷は同17%増となった。アジアからの極端に安価な自転車と自転車部品の輸入が、着実に増加しているためである。自転車の平均小売単価は252ユーロと下げ止まったが、量販店と自転車小売専門店のシェアがそれぞれ58%と42%と拮抗し、市場の二極化傾向は顕著である。



(統計出所: ANCMA)

(2005年7月25日 デュッセルドルフ事務所)